

うまい話にご用心

健康講座商法

近所の空き店舗で、家庭用品や食品が100円で買えると聞き行ってみた。商品を購入した後で無料の健康教室が開催され、帰り際には、商品引換券をもらい、毎日通うようになった。店では、健康についての話になる話が聞けるし、親切で優しい店員や仲良くなった友達に会えるので通うのが楽しみになっていた。

2カ月が過ぎたところから、羽毛布団や磁気治療器、健康食品などの購入の勧誘が始まり、「この布団で寝ると認知症にならず、腰痛が治ります」と説明され、教室に通っている人が何人も契約した。高額なので契約するかどうか迷っていたが、断りきれず70万円で羽毛布団を契約してしまった。



イラスト：経済産業省作成のパンフレットより抜粋

○タダほど高いものはない

無料または格安で商品などを配り、人を集めるのが狙いです。無料などの言葉につられて、安易に会場へ行かないように気を付けましょう。

○契約の解除

契約してもクーリング・オフ制度により、期間内であれば無条件で契約を解除できます。

また、帰りたいと言っても帰してくれなかったり、うその説明を受けたりした場合などは、法律違反で契約を取り消すことができる可能性があります。

○一人で悩まず相談を

クーリング・オフの仕方が分からない、業者との話し合いがこじれた、解約が難しいときは、できるだけ早く市の消費生活相談窓口にご相談ください

▼問い合わせ 市民サービスグループ

1P (☎ 3491)

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち Group



フォークダンスサークル すずらん

『すずらん』は、昭和62年に開催されたフォークダンスの市民講座に参加したメンバーが、講座終了後もダンスを続けたいと発足しました。

現在、会員は12人。毎週土曜日の10時から12時まで、2人の先生の指導を受けながら婦人センターで活動しています。

「フォークダンスは、世界の民俗舞踊がアレンジされた踊りです。学生時代に踊ったような軽快なものから、ゆつくりとした優雅な踊りまでとても幅広いんですよ。うすすらと汗ばむくらい運動量で、とても健康的です。フォークダンスを通じて技術の向上はもちろんのこと、会員同士の親睦やほかのサークルとの交流も行っていきます。毎年12月下旬に恒例となったクリスマスパーティーを開いて、その

世界の民俗舞踊でステップを踏み楽しく運動しませんか



年の踊り納めとしています」と話すのは、代表の貫和百合子さん。基本のステップを覚えると踊れるようになるフォークダンス。大勢で踊ることが何よりも大切であるとのこと。「忙しい時間からちよつと離れ、世界の国々の人になった気分、思い思いの衣装に身を包み、各国の民族舞踊を踊ってみませんか」と貫和さんは入会を呼び掛けていました。

発足から入会している松岡みづえさんは、「フォークダンスはすてきな外国の音楽で心をリラックスして、軽快なステップで体を動かすので、日ごろの運動不足とストレスの解消になって、すごく健康にいいですよ」と楽しそうに話してくれました。

入会を希望される方は、貫和さん(☎ 2829)までどうぞ。